

第9回

山梨ICT 地産地消フォーラム

ICT活用によるオーガニックワインの未来に向けた持続可能な取組み

平成24年度より開催しております山梨ICT地産地消フォーラムは、今年で9回目となります。
今回のフォーラムは、山梨県が「ワイン県」となったことにちなんで、日本のブドウとワインのふるさと「甲州市」で開催いたします。

現在、世界のワイン市場を見渡すと、ヨーロッパを中心にオーガニックワインやナチュラルワインが一つの大きな流れとなっています。それは、消費者の健康ブームやSDGs志向という以上に、生産者のワイン造りの哲学によるものともいえます。

このため、今回はこの新たなワイン造りへの挑戦を応援すべく、「ICT活用によるオーガニックワインの未来に向けた持続可能な取組み」を開催テーマといたします。経済産業省や山梨県、スマート農業の取組みを実践するIT企業の方々にご講演いただき、減農薬など新たな事業展開を検討される方々、IT・農業・ワイン等各分野の方々、各業界への就職希望の学生や地域の皆さんに、役立つ情報を提供いたします。

(開場 12:30)

日時

令和3年11月19日(金)13:00~16:00

会場

勝沼ぶどうの丘イベントホール 甲州市勝沼町菱山5093

定員

100名 ※ハイブリット形式で開催
(オンライン聴講も可能)

参加費無料

| | | |
|----------------|---|---------------------------------------|
| 12:30 | 開場 | 総合司会 鈴木 春花 氏 |
| 13:00 (10分) | 開会挨拶 | 甲州市長/鈴木 幹夫 氏 |
| 13:10 (50分) | 「DXの推進と成長産業への変革 - デジタル化による新たな地産地消にむけて -」 | 経済産業省 商務情報政策局 アーキテクチャ戦略企画室長/和泉 憲明氏 |
| 14:00 (30分) | 世界の環境保護、農薬規制、作物栽培 | 山梨県農政部農業技術課又は果樹試験場 |
| 14:30 | 休憩(10分間) | |
| 14:40 (30分) | ICT活用の事例①「減農薬システムについて」 | (株)シーシーダブル デジタルイノベータ/伊東 和彦氏 |
| 15:10 (30分) | ICT活用の事例②「テロワールについて」 | 国立大学法人山梨大学ワイン科学研究センター長/奥田 徹氏 |



新型コロナウイルス感染症への感染防止に配慮して万全な体制で開催いたします。

※ 講演題目及び講演時間等、変更の可能性がありますので、ご注意ください。



特定非営利活動法人山梨ICT&コンタクト支援センター

山梨県甲府市丸の内2-8-3
TEL.050-5561-2675
FAX.055-225-6400

<お申込み方法>

右記のQRコードからお申込みいただくか、裏面の申込用紙をご確認ください。

